

# 阪神なぎさクリーンアップ作戦 2006 当日の水質検査

芦屋川に魚を増やそう会※1 底のみえる水辺づくり研究会※2 NPOシンフォニー※3

【水質調査地点】 実施日 2006.09.23(土) 晴天 最低気温 19℃ 最高気温 28℃

大型台風が日本列島の北東部にあって、**高温の北西風が吹き続いたあとの大阪湾のなぎさ**

- (1) 尼崎港、21世紀の森構想、中央緑地の東の**岸壁**。キレイな青い海があった。  
昨年調査で、尼崎の水辺で最悪の水質だった場所。水深が深く底は見えません。
- (2) 西宮市御前浜、跳ね橋の西の**磯**。水深数10センチで底が見えるが違和感あり。  
砂浜遊び、釣り人多く、まずまずの磯辺です。**跳ね橋の東に終息期の青潮**が見られた。
- (3) 芦屋市潮芦屋ビーチ東南の**磯**。水深数10センチでキレイな底が見える。  
抜けるような青い空、緑の山脈が眺望できる、手入れされたキレイな人工ビーチです。



(1) 尼崎 <緯度・経度=34.696218・135.385910>



(3) 芦屋 <緯度・経度=34.706578・135.311232>



(2) 西宮 <緯度・経度=34.722249・135.334031>



西宮 御前浜の東の**青潮** (乳濁は終息期?を示す)

【採水方法】 ゴミを吸い込まない工夫をして、ソーラーポンプで揚水して採取した。

【水質調査結果】 緯度・経度：世界測地系による北緯・東経（単位は度）。

採水地、時刻 透明管透視度、光学的透視度、水温、導電率（塩分濃度に比例）

(1) 尼崎	9:51	100cm、	93.6cm、	25.2℃、	49.3mS/cm
(2) 西宮	11:03	60cm、	63.9cm、	26.2℃、	49.0mS/cm
(3) 芦屋	11:50	55cm、	63.4cm、	26.4℃、	48.0mS/cm

- ・透明管透視度：高さ1mの透明管に採取した水を入れて、底がみえる深さ。
- ・光学的透視度：光学的計測機で測った数値で、明るさに係わらず再現性がよい。
- ・導電率：**外洋水 50mS/cmに近いことは、高塩分の底水が湧昇した現象**を示している。

※ 1 代表者 山田美智子の連絡先 〒659-0066 芦屋市大樹町3-8 TEL/FAX 0797-21-5105

※ 2 代表者 古野伸夫の連絡先 090-3928-1348 [fineclay@mb.infoweb.ne.jp](mailto:fineclay@mb.infoweb.ne.jp)

※ 3 環境再生事業担当 西田逸夫の連絡先 090-9717-3831 [nishida@npos.cc](mailto:nishida@npos.cc)